

オープンデータを使った夏休み親子ICT教室を開催

- 7月1日(日)、オープンデータとして公開している市の道路や橋梁などの位置情報を活用し、著作権フリーで使える地図作製サービスの提供を開始
- 7月28日(土)、このシステムを活用した「夏休み親子ICT教室」を開催

袋井市では、7月1日から、オープンデータとして公開している道路や橋梁、公共施設などの位置情報や地名などを活用して、市民が株式会社パスコが提供する地図作製ソフト「マッピングドロップ」で地図を作製できるサービスを無料で提供します。

また、サービス開始に伴い、7月28日(土)には、小学生とその保護者を対象に、マッピングドロップを活用した「夏休み親子ICT教室」を開催します。

1 オリジナル地図作製サービス「マッピングドロップ」の概要

このサービスは、袋井市が有するオープンデータを活用し、航空測量やGIS（地理情報システム）などを手掛ける株式会社パスコが無償で提供する地図作製ソフト「マッピングドロップ」を使って、自由に地図が作れる仕組みです。

利用者は、市ホームページ上のバナーをクリックし、Webから同システムにアクセス、著作権フリーで様々な地図が製作できます。

(株)パスコは、総務省の「地域IoT官民ネットワーク」の企業会員として、民間のオープンデータの利用拡大に取り組んでいます。



1

地図の範囲を選択

地図画面を拡大縮小し、オレンジ色の枠で作成範囲を設定します。



2

好きなデザインを選択 飾り付け自在

スタイル、レイヤー、アイコン、テキストなどを使って地図をデコレーション。



3

「次へ」で案内地図を ダウンロード

作成完了後、案内地図を画像形式でダウンロードできます。



2 夏休み親子ICT教室の開催

袋井市では、小学生とその保護者を対象とした「夏休み親子ICT教室」を開催します。これまで、統計データを自由研究などに活用する小学生は多く見受けられましたが、今回のイベントを機に、オープンデータのことを知ってもらい、活用してもらうことをねらいとしています。

また、夏休みにゲームなどに熱中しすぎて生活のリズムを崩さないよう、スマートフォンやタブレット端末などの正しい使い方についても啓発します。

- (1) **日時** 平成30年7月28日(土) 午前11時～午後3時
- (2) **場所** パティオ1階インフォメーション前(袋井市上山梨)
- (3) **内容** 「マッピングドロップ」を活用したモノづくり体験
午前の部 午前11時:定員15組 午後の部 午後2時:定員15組
- (4) **対象** 市内在住の小学生と保護者
- (5) **応募** 7月20日(金)までに電話、FAX、メールでお申し込みください。
- (6) **申込** 袋井市企画財政部 ICT街づくり課情報政策係
電話:0538-44-3106 FAX:0538-43-2131
E-mail:jouhou@city.fukuroi.shizuoka.jp



3 袋井市におけるオープンデータへの取組

袋井市では、市が保有する膨大な公共データを加工に適した形で公開し、営利を含めた民間の二次的な利用を促進する「オープンデータ」を推進しています。平成29年5月からは、オープンデータ専用のWebサイトを開設し、6月20日現在、530データを公開しており県内第4位のデータ数を有しています。

市では、サービスの提供やイベントを通じてオープンデータの活用方法を伝え、民間利用を促進したい考えです。